

# 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2026年2月2週 (2月6日~2月12日)

前年同期 (2月7日~2月13日)

## 1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	897	488	198	211
前週比 (%)	89	103	73	81
前年同期比 (%)	97	108	81	94

## 2 魚種別取扱状況(各地\*: 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	41.4	91	↓	108	↑	各地	生	12960	4348	1944	97	75	-
						海外	生	-	-	-	-	-	-
メバチ	29.2	92	↓	54	↓	各地*	冷凍	2916	1470	1080	102	137	-
アジ	36.7	112	↑	92	↓	長崎ほか	中	1296	702	540	97	81	180-200g/尾
						高知ほか	中小	972	756	540	127	64	120g/尾
サバ	19.1	104	↑	83	↓	長崎ほか	-	1620	778	432	133	126	7-10入/5kg
イワシ	22.4	90	↓	74	↓	鳥取	-	864	378	270	90	97	90-100g/尾
スルメイカ	3.5	76	↓	130	↑	富山	-	1620	1431	1188	104	89	10-15入/5kg
冷スルメイカ	1.9	100	→	66	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	2.4	100	→	120	↑	各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	16.0	99	↓	155	↑	北海道	マ	756	621	432	109	82	-
						青森ほか	マコ	1080	954	540	93	114	-
						北海道	アカ	1080	891	432	106	97	-
						北海道	アサバ	1080	567	216	125	121	-
ハマチ	14.9	93	↓	87	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩サケ	15.0	88	↓	109	↑	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	31.1	100	→	129	↑	岩手ほか	生	1296	-	432	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	2.1	140	↑	350	↑	千葉	-	3240	1431	648	77	52	2-6kg/尾
キンメダイ	7.4	106	↑	185	↑	東京ほか	-	5400	2160	1296	100	92	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	9.8	96	↓	62	↓	三陸	-	4320	2604	1404	83	75	-
						各地	-	3888	-	1620	-	-	-

## 3 豊洲市場概況

今週は11日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べわずかに増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、6日(金)、週末の取引、買い気は振るわなかった。アジは2割上伸、カツオとブリはともに堅調、スルメは強保合、サバとイワシはともに保合った。相場全体では堅調。7日(土)、休市前の取引、買い気は上向き、荷動きはおおむね良好だった。サバは小幅上伸、スルメは堅調、ブリは小安く、アジとカツオはともに小反落、イワシは保合った。相場全体ではまちまち。9日(月)、週明けの取引、入荷は増えたが、買い気はまずまず。アジとカツオはともに1-2割反発、サバは堅調、イワシは強保合、ブリは小幅ながら続落した。相場全体では堅調。10日(火)、休市前の取引、入荷は減り、荷動きは順調。アジは堅調、イワシは強保合、サバは2割下落、カツオは1割反落、スルメは弱保合、ブリはまちまちだった。相場全体では小動き。12日(木)、休市明けの取引、買い気は低調。ブリは軟調、スルメは小甘い、アジとイワシはともに弱保合、サバはまちまちとなった。相場全体では小甘い。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と佐賀、中小型が高知と鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は12%増加、価格は中型がわずかに下落、中小型が2.5割強高。サバは長崎と千葉主体に入荷。前週に比べ数量は4%増加、価格は3.5割弱高。イワシは鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は10%減少、価格は1割安。スルメイカは富山主体に入荷。前週に比べ数量は24%減少、価格は0.5割弱高。カツオは千葉主体に入荷。前週に比べ数量は40%増加、価格は2.5割弱安。ムキカキの数量は4%減少、三陸産の価格は1.5割強安。